

訪問薬剤師の業務負荷軽減

報告書を直接FAX送信

クロバー薬局（東京都多摩市）は、昨年10月に在宅専門薬局の堀之内店（東京都八王子市）を開局した。多様な疾患や生活背景を持つ患者を支える在宅訪問薬剤師管理サービスの提供に当たり、ゆう薬局子会社ケアリングのクラウド型電子薬歴「ConnectReport（コネクトレポート）」の「インターネットFAX機能」を活用

している。報告書を印刷することなく、外出先から報告先事業所へ直接FAX送信が可能となり、訪問件数の多い薬剤師の業務負荷軽減につながり、患者一人ひとりに寄り添ったサービス提供に取り組んでいる。

クロバー薬局堀之内店

生田目潤也代表取締役は、「在宅医療を担う薬剤師が働きやすい環境を整備し、在宅医療の質向上と患者一人ひとりを尊重した支援を目指していきたい」と話している。クロバー薬局は2018年11月に創業し、第1号店として多摩市内に永山店を開局した。外来対応に加え、在宅医療にも力を入れており、患者宅を訪問して薬剤管理や服薬指導、薬歴管理を行うほか、多職種で構成す

る在宅医療チームと連携しながら療養生活を支えている。対応エリアは多摩市から八王子市へと広がり、今後の在宅需要拡大を見据えて昨年10月、在宅業務に特化したサテライト薬局として堀之内店を開局した。

堀之内店は八王子市と日野市をカバーし、4人の薬剤師が在籍する。現在の患者数は150人に上り、高齢者に加え、精神疾患や神経系難病を抱える比較的年層の患者



生田目氏

多職種との情報共有も迅速化

も支援している。生田目氏は「患者の疾患だけでなく、生活背景や家族構成、周囲との関係性など、医療的視点に加えて介護的視点を持ってサポートすることが薬剤師にとって重要になってい

る」と語り、患者ごとの状況に応じた質の高い在宅サービスの提供に意欲を示す。一方で、丁寧な訪問薬剤師管理指導を実践するため、業務負担は小さくない。個人宅の患者様が大半のため、どうしても移動

効率化は悪くない。多数の訪問を抱える薬剤師には訪問時にドライバを配置しているが、「1日の訪問件数が20件を超え

る。多数の訪問を抱える薬剤師には訪問時にドライバを配置しているが、「1日の訪問件数が20件を超え

る日もある」と負担の大きさを明かす。そうした課題の解決策として導入したのが「コネクトレポート」のインターネットFAX機能である。同機能は、訪問薬

師が介入する前は服薬アドヒアランスが低かった患者さんが、服薬できるようになり体調も安定したことで感謝の言葉をいただいたと振り返る。ホスピスに入所した終末期がん患者への対応では、体調急変時に迅速な支援を行い、家族から感謝の手紙を受け取ったという。「コネクトレポート導入によって迅速な対応体制を構築できた意義は大きい」と評価する。

在宅医療におけるDX推進は、業界全体の課題でもある。生田目氏は、「マイナ保険証は導入されたが、取得できる情報はレセプトデータに紐付いており、病院で処方された薬の情報が反映されるまで時間差がある。在宅医療の現場では迅速な判断が求められるため、参考になりにくいケースもある」と指摘する。

生田目氏は、創業時から掲げてきた「在宅の患者を断らない医療」の理念を今後も貫く考えを示す。「患者一人ひとりの『その人らしさ』を最重要視しながら在宅生活を支えていきたい」と語り、今後もDXツールの活用による業務効率化とサービス品質の向上を両立させ、在宅医療の充実を目指す方針だ。



患者宅風景

師が介入する前は服薬アドヒアランスが低かった患者さんが、服薬できるようになり体調も安定したことで感謝の言葉をいただいたと振り返る。ホスピスに入所した終末期がん患者への対応では、体調急変時に迅速な支援を行い、家族から感謝の手紙を受け取ったという。「コネクトレポート導入によって迅速な対応体制を構築できた意義は大きい」と評価する。



クロバー薬局堀之内店



スクリーンショット

薬剤師が担当できる訪問件数にも限界があり、手作業による送信ミスも発生していた。生田目氏は、「薬局に戻らず外出先から多職種へ報告書を送付で

現場薬剤師が作ったクラウド薬歴 ConnectReport



Point1 シンプルな画面構成で「これさえあれば」を実現

- 医薬品の相互作用や疾患と医薬品の監査情報が表示されます。
- 処方変更が色付きで表示され、変更点が瞬時に確認可能。

Point2 薬剤師が求める「あると便利」な業務効率化機能を多数搭載

- 薬品名をクリックすると添付文書(PDF)の閲覧がすぐに可能。
- バイタルや検査値を一覧で確認できるので患者様の変化を見逃すことなく服薬指導を行うことができます。
- 処方薬についての指導例文が薬歴記載画面に常に表示。ハイリスク薬の指導等に必要な内容をいつでも簡単に参照・引用することができます。
- 処方日数にカーソルを合わせると、その薬の服薬終了予定日がポップアップ。受診間隔や薬の切れるタイミングが一目で確認できます。(※PC版のみ)

Point3 ペーパーレスを実現した薬歴

- トレーシングレポートや医療機関からの情報提供書類など、患者様に関わる紙の書類は全てクラウド保存することができます。
- 患者様の住所から地図アプリと連携することにより、お届けなどスムーズな対応ができます。
- 次回来局予定日及び投薬後のフォロー予定日について、カレンダー画面による一覧確認が可能。在庫管理やフォロー管理に役立ちます。

Point4 在宅支援システムが充実

- 薬歴から1クリックで報告書作成。さらに、インターネット経由でFAX送信が可能。
- グループ管理機能により施設管理もらくらく。
- カレンダー機能で訪問予定も簡単管理。
- 写真機能を用いて画像で患者様の状態や特記情報を共有する事が可能。

